

RIKEN EVENING SEMINAR

理研イブニングセミナー
(東京開催)

【シリーズ企画】

人生100年時代の生き方 働き方をサイエンスする

AIやロボットなどのテクノロジーの発達や人生100年時代の到来に伴い、働き方や学び方の大幅な見直しが必要になっています。さらに、社会が物質面で豊かになるほど、それだけでは人は幸せになれないことが明らかになっています。豊かさの指標としてのGDPへに見直しも議論されています。今、最新の科学的な手段により、人間や豊かさの本質を再度捉え直す時期に来ているのではないのでしょうか。

本連続セミナーでは、脳科学やAIの研究者の方々に、心と体、個と社会、脳のメカニズムといった観点から、人間中心のサイエンスの取り組みを語って頂きます。

株式会社日立製作所
フェロー 理事 矢野 和男

第57回 シリーズ①

12月19日(水) 17:30~18:40

発表者: 中原 裕之

脳神経科学研究センター
学習理論・社会脳研究チーム

「ヒトの意思決定/学習/社会知性の
脳メカニズムと脳計算」

第60回 シリーズ②

2月20日(水) 17:30~18:40

発表者: 岡本 仁

脳神経科学研究センター
意思決定回路動態研究チーム

「脳の中の宇宙、内部モデルに基づく意思決定、
認知、共感」

第62回 シリーズ③

3月20日(水) 17:30~18:40

発表者: 川鍋 一晃

革新知能統合研究センター
脳情報統合解析チーム

「携帯型計測装置による脳情報解釈技術の高度化
一脳波-機能的MRIの同時計測と日常行動解析」

【会場】

理化学研究所 東京事務所
東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目
三井ビルディング 15階



【お申込み】

理研 イブニングセミナー事務局 担当: 米野

Email: : evening-seminar@riken.jp
件名を「X/X 理研イブニングセミナー参加申込」とし、
お名前・ご所属・連絡先アドレスをご記入のうえ、
メールでお手続きください。

セミナー詳細は裏面をご覧ください

<主催> 理化学研究所 イノベーション事業本部
健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム

第57回 シリーズ①

12月19日 (水) 17:30~18:40



発表者：中原 裕之

脳神経科学研究センター
学習理論・社会脳研究チーム

研究チームの
紹介ページ⇒

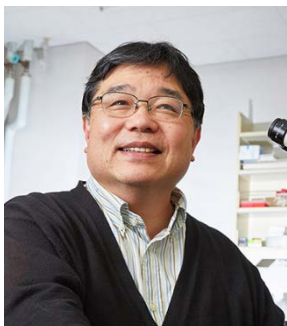


「ヒトの意思決定／学習／社会知性の 脳メカニズムと脳計算」

人が行動を選択するとき、また相手の気持ちを考えているときの、脳の働きを知りたい。なかでも、人間の知能や行動の根幹にある「意思決定と学習」と「社会知性」に関心を持っています。これらが『脳活動によって実現され、それは脳の計算つまり情報処理である』と捉え、その脳計算を究めたい。それにより、私たち人間の深い理解、ひいては心のありかたの理解を明らかにすることを目指しています。これらは、次代の脳型人工知能やより良い社会制度の検討につながると考えています。

第60回 シリーズ②

2月20日 (水) 17:30~18:40



発表者：岡本 仁

脳神経科学研究センター
意思決定回路動態研究チーム

研究チームの
紹介ページ⇒



「脳の中の宇宙、内部モデルに基づく 意思決定、認知、共感」

私たちは様々な状況を鑑みて、ある行動をするべきか、行動しないかを決断（意思決定）します。最近の私たちの研究から、脳は目標を達成するための行動を開始する際に、達成にいたるまでにどのような道筋を辿るべきかを、脳内のモデルに基づいて予測し、行動によって、経過が予測通りに進行しているかどうかをリアルタイムでモニターしていることが分かってきました。脳が予測機械として働くために必要な内部モデルをどのように構築し、これによって、意思決定だけでなく、認知、共感など様々な機能を遂行しているのかについて解説します。

第62回 シリーズ③

3月20日 (水) 17:30~18:40



発表者：川鍋 一晃

革新知能統合研究センター
脳情報統合解析チーム

研究チームの
紹介ページ⇒



「携帯型計測装置による 脳情報解読技術の高度化

—脳波-機能的MRIの同時計測と日常行動解析—

近年の機能的MRIを用いた研究により、脳内ネットワークと「個性」や精神疾患との関係が明らかにされつつあります。この知見を生かし、携帯型脳計測装置などから脳と心の健康状態を解読できれば、精神的な不調を未然に防ぐメンタルヘルスケアにつながります。本講演では、これまで進めてきた脳波-機能的MRIの同時計測とそのデータ解析方法を解説するとともに、スマートハウスのマルチセンサ情報からの日常行動解析について紹介します。

